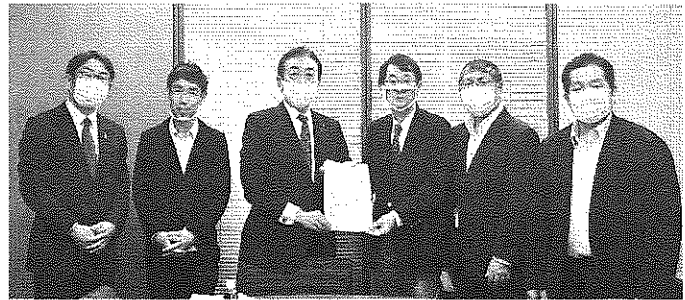


～手話言語法の早期制定の要望と協力を求めて～

星野剛士衆議院議員と 神聴協役員らが面談

11月19日に河原事務局長、川鍋監事、手話通訳者の小菅さんとともに、都内の衆議院会館で行われた「手話を広める知事の会・手話言語フォーラム」に行ってきました。



(左から)市川和広県議員・小菅・星野剛士衆議院議員・河原・嵩・川鍋

会場は東京メトロ国会議事堂前駅を降りて徒歩3分ほどのところにある衆議院第一議員会館でした。国会議事堂や首相官邸も目の前にあり、ものものしい警備ぶりでした。

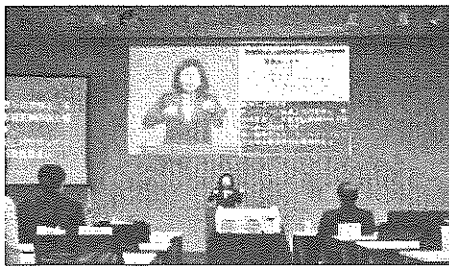
私たちが議員会館に入館するときも、厳格なセキュリティチェックに緊張してしまいました。



議員会館

午前には開催された「手話を広める知事の会・手話言語フォーラム」では、牧島かれんデジタル大臣の手話でのあいさつを拝聴することができました。あいさつの最後まで手話を用い、第一線で活躍する人の心意気を感じました。

午後には私たちは、神奈川県選



手話であいさつする牧島かれん大臣

出の衆議院議員事務室を訪問しました。

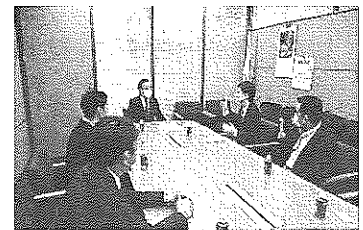
最初に、自民党の星野剛士(ほしの つよし)衆議院議員の事務室を訪問し、面談することができました。

星野衆議院議員からは、手話言語法の成立には、議員立法を目指すべきで、賛同の議員を集めてから行うとよい等、具体的なアドバイスをいただきました。今後立法を目指すうえで非常によい話ができたと感じます。このアドバイスをどのように行動に生かすかが大事なのではと感じました。

その後も、他の議員をまわりましたが議員とは会えず秘書の方へのあいさつに留まりました。

衆議院第一議員会館と衆議院第二議員会館は地下でつながっておりますが、廊下が50m以上もあり、往復して順番に回るだけで結構な運動になりました。

今回、国の中枢の一つを見学できたのはなかなかできない貴重な経験でした。



星野議員との懇談の様子

【嵩 記】

警察官田川氏の手話講演 -西湘ブロック移動教室-

12月4日(土)、足柄上郡松田町生涯学習センターにおいて田川孝詞氏の講演会が開催されました。田川氏は瀬谷警察署の北新駐在所に勤務している手話通訳士の資格をお持ちの方です。交番と駐在所の違い、110番通報アプリや警察署における遠隔手話通訳サービスについてなどいろいろ情報を話してください、とても参考になりました。最後に参加者からサプライズで似顔絵の贈り物を渡したところ、田川さんは大変喜ばれていました。非常に印象的でした。

